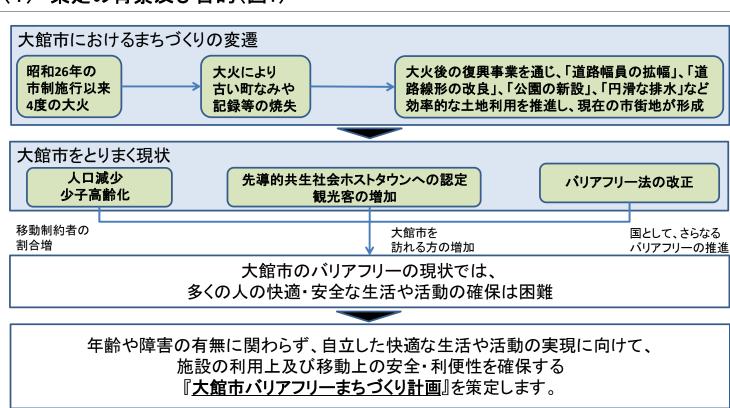
大館市バリアフリー基本構想(概要版)

1. はじめに 【本編 P3】

(1) 策定の背景及び目的(図1)



令和3年度『大館市バリアフリー基本構想』を策定

令和2年度『**大館市バリアフリーマスタープラン**』を策定

高齢者や障害者等を含めた誰もが住みよいまちである "健康福祉都市"の実現

▲図1 バリアフリー基本構想策定の背景及び目的

2. 大館市の現況把握 【本編 P9】

障害者アンケートや、障害者、高齢者、子育て中の方などへの関係団体ヒアリング調査、 まち歩き点検を実施し、各種バリアフリー化事業の重点的な実施が求められる施設・経路を 把握するとともに、解決すべきバリアフリーの具体的な課題を抽出しました(図3)。

■公共交通

〇現状の問題点・課題(ヒアリング・まち歩き点検)

- ・駅構内にエレベーターが無く昇降が不便
- ・駅構内にホームドアが整備されておらず危険
- 駅構内に案内サインが少なくわかりづらい。
- ・駅構内に点字ブロックが整備されておらず不便
- ・バスの乗降口との段差があり、車いすでの乗降が困難
- ノンステップバスが少ない
- ・バス停に屋根が整備されていない

〇主な整備希望項目(アンケート)

- ・駅構内のエレベーターの設置・ノンステップバスの導入
- ・バス停の屋根の設置

〇現状の問題点・課題(ヒアリング・まち歩き点検)

- ・バリアフリートイレの側に障害物があり入りづらい
- ・施設入口に障害物があり車いすで展開しづらい
- ・道路から建物までの経路がバリアフリー化されていない
- ・点字ブロックの上にマットが敷かれ、機能していない
- ・車いす用駐車場の近くのドアが自動ドアではない
- ・駐車場が凸凹している
- ・障害者用駐車場が整備されていない
- ・駐車場の車間が狭く乗降しづらい

〇主な整備希望項目(アンケート)

- ・バリアフリートイレの整備 ・出入口を広げる
- ・通路の幅を広げる ・階段への手すりの設置
- ・車いす使用者用駐車区画の整備

(2)基本構想において重視すべき視点(図2)

【バリアフリーの動向、地域の概況】

- 国のバリアフリー施策
- 地域概況
- 関連計画
- 地域ニーズ(市民アンケート結果
- まち歩き点検(R2)

【対応すべきバリアフリーの課題】

- ■人口減少、少子高齢化など本市の実態に応じた課題への対応
- ■公共交通の利便性の向上
- ■他のまちづくり政策、事業との整合

■心のバリアフリーの推進

【大館市バリアフリーマスタープラン】

移動等円滑化の目標

支え合う

- 【移動等円滑化の基本方針】
- 誰もが、安全・安心・快適に暮らし ① 官民連携による利用者目線でのバリアフリー環境の提供 活き活きと地域とつながり、
 - ② 市民、事業者、行政の連携による、ハード・ソフト両輪での暮らしやすい環境づくり ③ 未来を担う若者も巻き込んだ、心のバリアフリーの推進
 - 共生のまち大館
 - ④ 継続的なバリアフリー化の評価と改善によるスパイラルアップ

移動等円滑化促進地区(4地区)及び地区内の生活関連施設・生活関連経路を抽出

●協議会での議論

・将来的な大館のまちづくりを推進する 観点からも検討が必要

【大館市バリアフリー基本構想】

- <基本構想において重視すべき視点>
- ■①総合的な都市機能の増進を図る上でバリアフリー化事業の重点的・一体的な実施が 特に必要な地区、施設・経路を抽出し計画的に整備を推進
- ■②先導的共生社会ホストタウンとして将来的な共生社会を実現する観点からも整備 すべき施設を抽出し整備を推進
- ■③先導的共生社会ホストタウンとして障害者・高齢者等への理解増進のための心のバリ アフリーおよびその他社会的なバリアに対するソフト事業を推進

<調査事項>

- ●障害者、高齢者、子育で中の方からの意見収集 (障害者アンケート・関係団体 ヒアリング結果)
- ・障害者、高齢者、子育て中の方がよく利用する施設 ・特に整備を希望する項目
- ●まち歩き点検(R3)
- ・将来的な大館のまちづくりの観点からも移動等 円滑化の課題を確認。

整備方針の立案

▲図2 基本構想において重視すべき視点

■道路

年

〇現状の問題点・課題(ヒアリング・まち歩き点検)

- ・歩道の幅が狭い箇所がある ・舗装の悪い箇所がある
- ・段差が多い箇所がある
- ・点字ブロックが切れている箇所がある
- ・冬期は雪が積もって歩きにくい
- ・歩道の通行経路に案内標識を設置してほしい

〇主な整備希望項目(アンケート)

- ・歩道と車道の段差解消 ・歩道を平坦にする
- ・舗装をきれいにする ・冬期の歩道・道路上の堆雪の除去

■公園

〇現状の問題点・課題(ヒアリング・まち歩き点検)

- バリアフリートイレが整備されていない
- ・園路がバリアフリー化されていない
- 〇主な整備希望項目(アンケート)
- バリアフリートイレの整備

▲図3 現状の問題点・課題及び主な整備希望項目

■交通安全

- 〇現状の問題点・課題(ヒアリング・まち歩き点検)
- ・信号が少なく横断しにくい
- ・交通事故が多く横断に注意が必要
- 〇主な整備希望項目(アンケート)
- ・音響式信号機の設置

■心のバリアフリー

- 〇現状の問題点・課題(ヒアリング・まち歩き点検)
- ・障害に関するマークや運転標識等が周知されていない
- ・高齢者への理解が図られていない
- ・障害者や高齢者等を手助けするボランティアが少ない ・バリアフリー化についての検討する場が必要

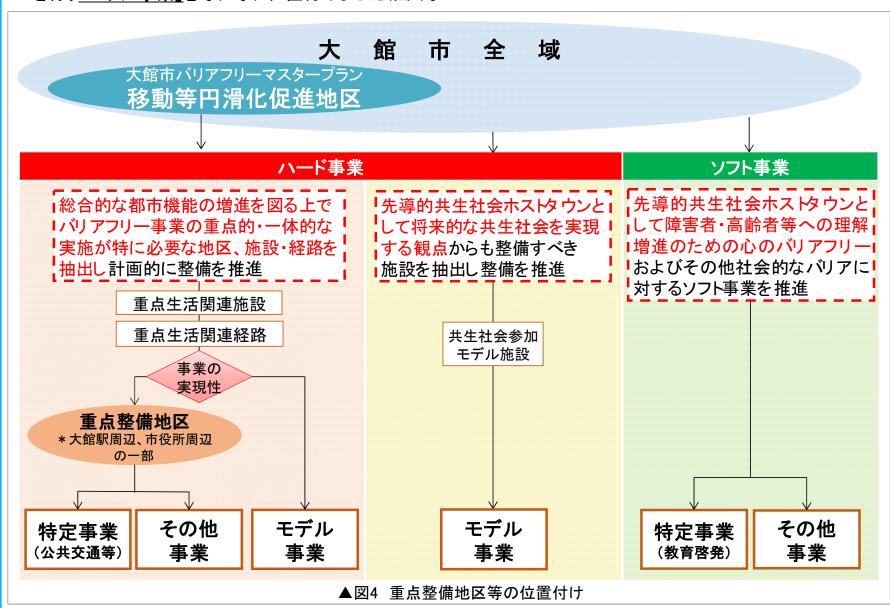
〇主な整備希望項目(アンケート)

- 障害者との交流やバリアフリー体験等の教育促進
- ・障害に関するマークや運転標識等に関する広報や 啓発活動の実施
- ・事業者や市民団体等と連携したバリアフリーマップの

3. 重点整備地区等の設定 【本編 P17】

(1) 重点整備地区等の位置付け

基本構想において重視すべき視点を踏まえ、バリアフリー事業を重点的・一体的に推進するため、バリアフリー事業の実現性が高い施設・経路を網羅する地区を「重点整備地区」として設定するとともに、重点整備地区内の重点生活関連施設・経路のバリアフリー化を具体化するための「特定事業」「その他事業」、共生社会実現のために社会参加しやすい環境づくりのための重点生活関連施設・経路及び共生社会参加モデル施設のバリアフリー化の検討を行う「モデル事業」をそれぞれ位置付けました(図4)。



(2) 重点整備地区の抽出の考え方

移動等円滑化促進地区内から重点生活関連施設・重点生活関連経路を選定し、重点生活関連施設・重点生活関連経路のうちバリアフリー事業の実現性の高い施設・経路を網羅する地区を「重点整備地区」として抽出しました(図5)。

(3) 共生社会参加モデル施設の抽出の考え方

大館市全域から、先導的共生社会ホストタウンとして、将来的な共生社会を実現する観点から高齢者等の社会参加の促進に特に重要であり利用したいと考えられる施設を「共生社会参加モデル施設」として抽出しました(図6)。

1. 重点生活関連施設の抽出

重点生活関連施設は、下記に示す<u>基準①・基準②の両方該当</u>、 もしくは基準②のうち2つ以上で該当する施設とする。

<抽出基準>

【基準①】市民の日常生活および移動を支える施設

- •旅客施設(鉄道駅)
- ⇒移動の拠点施設
- •官公庁(市役所•支所)
- ⇒公的な手続きを行う行政窓口

【基準②】障害者・高齢者等にとって特に重要な施設

- ・障害者がよく利用する施設(アンケート上位※、関連団体ヒアリング) ※回答者数の1割以上(指摘数2人以下は除く)
- ・高齢者がよく利用する施設(関連団体ヒアリング)
- ・妊産婦や子育てをする方がよく利用する施設(関連団体ヒアリング)

2. 重点生活関連経路の抽出

交通結節点および重点生活関連施設間のアクセスルートの中から、歩道の整備状況等も踏まえ、移動等円滑化が特に必要な 重要路線を重点生活関連経路として抽出する。

3. 重点整備地区の抽出

重点生活関連施設、重点生活関連経路を網羅するエリアの中から、事業予定のある箇所などバリアフリー事業の実現性が高いエリアを重点整備地区として抽出する。

▲図5 重点整備地区の抽出フロー

地域交流の促進

① 地域交流の拠点として特に重要な施設 地域でのイベントなど、多目的に利用される施設を 抽出。

観光交流の促進

② 観光交流の拠点として特に重要な施設 観光客の受け入れにあたっての拠点施設を抽出。

子育てしやすい環境づくり

③ 子育て世代の利用に特に重要な施設 子育て中の方の利用が見込まれる施設を抽出。

健康増進

④ 健康増進を図るために特に重要な施設 健康増進のための利用が見込まれる施設を抽出。

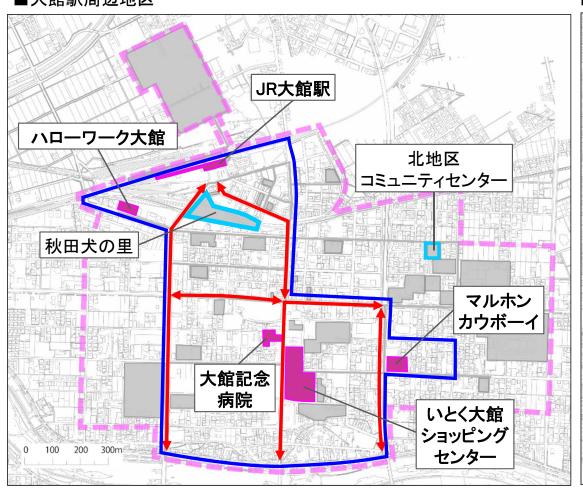
▲図6 共生社会参加モデル施設の抽出の考え方

-2-

(4) 重点整備地区、重点生活関連施設、重点生活関連経路、共生社会参加モデル施設の設定

(2)(3)の考え方を踏まえ、「重点整備地区」と「重点生活関連施設」と「重点生活関連経路」と「共生社会参加モデル施設」を以下のとおり抽出、設定しました(図7)。

■大館駅周辺地区



いとく比内店

道の駅ひない

大館市役所

比内総合支所

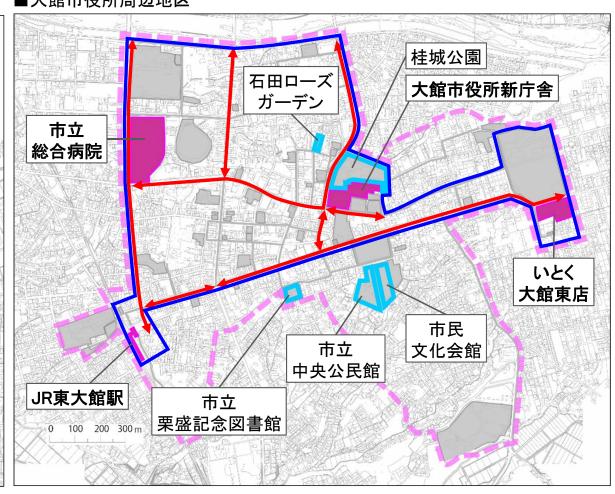
市立

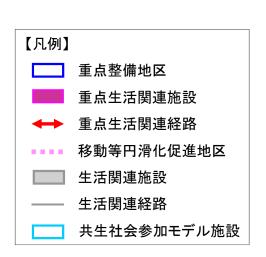
扇田病院

市立

比内体育館

■大館市役所周辺地区





—— 主要地方道·県道

■■ 鉄道

■扇田地区

JR扇田駅

扇田ふれあい公園

市立

比内公民館

比内福祉保健

総合センター ハートヒルとっと

■早口地区

ビッグマート(バイパス店) 市立 JR早口駅 田代公民館 100 200 300m 大館市役所 田代総合支所

■移動等円滑化推進地区外

- - - 行政区域界

一 高速道路



▲図7「重点整備地区」等の位置図

4. 特定事業 【本編 P33】

(1) 特定事業

「特定事業」は、重点整備地区の重点生活関連施設、 重点生活関連経路のバリアフリー化を具体化するた めのものです(表1)。

特定事業には、バリアフリー法第2条第22項で定め る6つのハード事業(公共交通特定事業等)と、ソフト 対策として障害者・高齢者等への理解増進のための 「心のバリアフリー」を推進する教育啓発特定事業が あります。

基本構想で特定事業を定めた場合、事業を実施す る者には、特定事業計画の作成と、これに基づく事業 実施の義務が課せられます。

(2) その他事業

特定事業以外の重点整備地区内のその他のハード 事業やソフト事業については「その他事業」として位置 づけ、あわせて事業を推進することとします(表2)。

■公共交通特定事業

*	対象	事業者	目標時期			継続
施策			短期	中期	長期	実施
駅舎のバリアフリー整備	JR大館駅	東日本旅客鉄道 (株)	0			

■道路特定事業

施策	対象	事業者	目標時期			継続
			短期	中期	長期	実施
歩行空間の改善	大館駅東大館線		協議検討			
	【御成1丁目~ 清水1丁目】					
生に応用のお羊	大館駅東大館線	大館市		+		
歩行空間の改善	【中道1丁目~豊町】	土木課	土木課 協議検討			

■交通安全特定事業

施策	対象	事業者	目標時期			継続
			短期	中期	長期	実施
道路環境の改善	市内	公安委員会 (大館警察署)				0

▼表1 特定事業の一覧

■教育啓発特定事業 目標時期 施策 対象 事業者 短期 中期 長期 実施 駅員・乗務員の 東日本旅客鉄道 社員 0 バリアフリー教育の推進 (株) 大館市 バリアフリー教室の開催 0 小学校 学校教育課 障害者差別解消のための 大館市 0 市内

福祉課

大館市

福祉課

大館市

スポーツ振興課

0

0

▼表2 その他事業一部抜粋

【その他事業】(一部抜粋)

普及啓発活動の実施

手話点訳者等の普及啓発

障害者スポーツを通じた

障害者への理解増進と

障害者の社会参加の促進

朗読ボランティア・

the fat	施策	E	標時期	朝	継続	
		争耒有	短期	中期	長期	実施
民間施設のバリアフリー化の支援(新規) 【企業版バリアフリー】	市内	大館市 都市計画課	協議 検討			

5. モデル事業 【本編 P57】

共生社会実現のために社会参加しやすい環境づくりのための重点生 活関連施設・経路及び共生社会参加モデル施設のバリアフリー化の検 討事業を「モデル事業」として位置づけ、バリアフリーの取り組みを推進 していきます(表3)。

▼表3 モデル事業の一覧

■扇田・早口地区の重点生活関連施設の バリアフリー化

内容	対象	事業者
・施設内のバリアフリー 化を検討する	地区内の 重点生活 関連施設	施設 管理者

■扇田・早口地区の重点生活関連経路の バリアフリー化

7.77.27 10		
内容	対象	事業者
・歩行空間の改善を 検討する	地区内の 重点生活 関連経路	道路 管理者

■冬期のバリアフリー化の取り組み

内容	対象	事業者
・冬期の暮らし・交流の として活用可能な施 等の整備を検討する	設市内	施設管理者
・優先的な除排雪、横 歩道の見通しの確保 について、より重点的 実施を推進する	等 重点生活	道路 管理者

■地域交流拠点のバリアフリー化

内容	対象	事業者
・施設内のバリアフリー 化を検討する	市民 文化会館	教育総務課
	市立 中央公民館	
(障害者用駐車区画の 整備、点字案内表示 の設置)	北地区 コミュニティ センター	生涯学習課 中央公民館
	市立 田代公民館	

	■観光交流拠点のバリアフリー化						
	内容	対象	事業者				
	・施設内のバリアフリー 化を検討する (点字案内表示の 設置)	秋田犬の里					
		石田ローズ ガーデン	観光課				
		道の駅ひない	比内総合 支所				

■子育て世帯の利用する施設のバリアフリー化

内容	対象	事業者
	桂城公園	都市計画課
	ニツ山総合 公園	スポーツ
・施設内のバリアフリー 化を検討する (障害者用駐車区画の 整備、車いす用トイレ の整備、トイレまでの 経路バリアフリー化)	扇田ふれあい 公園	振興課
	大館樹海 ドームパーク (パーク センター)	スポーツ 振興課 ※R4.4から 子ども課
	女性センター ※R4.4から市民 交流センター	生涯学習課 中央公民館
	市立 栗盛記念 図書館	生涯学習課

■健康増進のための施設のバリアフリー化

内容	対象	事業者
・施設内のバリアフリー 化を検討する (障害者用駐車区画 の整備、車いす用トイ レの整備)	樹海体育館	
	大館樹海 ドームパーク (大館樹海 ドーム)	
	長根山 運動公園	スポーツ
	高館公園	振興課
	田代スポーツ 公園	
	達子森公園	
	花岡総合 スポーツ公園	

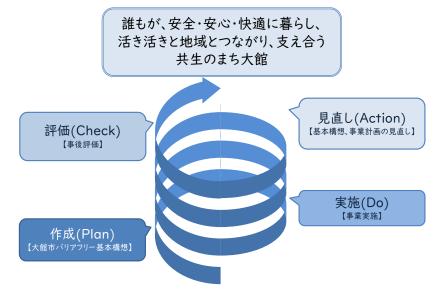
6. 基本構想の推進に向けた取り組み【本編 P61】

市内

市内

基本構想策定後も継続的に「大館市バリアフリーまちづくり推進協 議会」を開催し、取り組みの進捗管理や課題の洗い出し等の状況の 共有と課題に対する改善案の検討を行います。

上位関連計画や関連するまちづくり事業の状況を踏まえ、必要に応 じて基本構想の見直しを行います。



基本構想作成時に設置した協議会を進行管理を担う中心的な組織 として位置づけ、特定事業計画で策定されたスケジュールと実際の進 捗状況及び新たなバリアフリーの課題について把握し、**整備促進のた** めの管理を行います(年1回を予定)。

また、計画の最終年(5年目)には、特定事業等の実施により利便性 が向上したかを評価するとともに、新たなニーズと課題の確認を行う事 後評価を実施します。